

平成 20 年 1 月 17 日

各 位

西日本シティ銀行

「第 65 回九州の経営動向調査」結果のお知らせ

西日本シティ銀行（頭取 久保田勇夫）は、四半期毎に当行のお取引先様のご協力を得て、経営動向調査を実施しております。このたび、第 65 回の調査結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

1. 調査対象企業について

- ・ 当行の主要取引先 772 社（回答企業数 361 社、回答率 46.8%）
- ・ 回答企業：福岡県内企業 79.8%、中小企業 80.3%

2. 景況感概要

- ・ 景況感については、全産業では前回調査に比べ悪化し、「悪化」超幅を拡大した。うち、製造業は「悪化」超に転じ、非製造業は「悪化」超幅を縮小。
- ・ 原油高や原材料価格の高騰、改正建築基準法の影響等、特に中小企業を中心に悪化を懸念する声も多い。
- ・ 先行きについては、製造業・非製造業ともに「悪化」超幅を拡大した。

景況感 B S I

	18 年 10 月 ~ 12 月期	19 年 1 月 ~ 3 月期	19 年 4 月 ~ 6 月期	19 年 7 月 ~ 9 月期	19 年 10 月 ~ 12 月期	20 年 1 月 ~ 3 月期 (見通し)
製 造 業 (改善ポイント)	+8.6 (+6.7)	+8.7 (+0.1)	+11.2 (+2.5)	+8.3 (2.9)	3.2 (11.5)	8.5 (5.3)
非 製 造 業 (改善ポイント)	+8.6 (+12.4)	2.3 (10.9)	6.2 (3.9)	9.3 (3.1)	7.9 (+1.4)	10.6 (2.7)
全 産 業 (改善ポイント)	+8.6 (+10.7)	+0.6 (8.0)	1.8 (2.4)	4.5 (2.7)	6.5 (2.0)	10.0 (3.5)

3. 個人消費の動向

現在の個人消費は「良い」と回答した企業が 10%に対し、「悪い」と回答した企業は 48%となっており、「悪い」超となった。前回調査と比べると「良い」が 1 ポイント減少、「悪い」が +13 ポイント増加した結果、前回より悪化となった。

また、先行きの個人消費についても、前回調査と比べると「好転」が 1 ポイント減少、「悪化」が +14 ポイント増加した結果、前回より悪化となった。

4. 設備投資について

平成 19 年度の設備投資見通しは、全産業計で前年度実績比 +6.7%の増加となった。

以上

詳しくはこちらでご確認いただけます。

[第 65 回九州の経営動向調査](#)

本件に関するお問合せ先
審査統括部 野田 (TEL 092-476-2781)